



# 年少 生活だより



4月25日 No.2

## <5月の服装と持ち物>

～お願い～

☆4月中は、バスリボンも必ず左肩に付けて下さい。順次名札にバスの色を塗っていきます。

5月7日からはバスリボンは必要ありません。ご協力ありがとうございました。

☆外靴、上靴の名前が消えている子がいます。誰が見てもわかるようにはっきり記名をして下さい。

(どこで脱いだかわからず、探すことがあります)

日・曜	登園時の服装	持ってくる物	持ち帰る物
1 水	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤白帽子</li> <li>遊び着(Tシャツ)</li> <li>運動ズボン(ハンカチ)</li> <li>名札(左胸)</li> <li>バスリボン(名札に色が ついたら外してください)</li> </ul>	◎一日保育給食日の持ち物 ・連絡帳 ・手拭きタオル ・シールノート ・給食セット・水筒 ・コップ・コップ袋	○給食日に持ち帰る物 ・連絡帳 ・手拭きタオル ・シールノート・水筒 ・コップ・コップ袋 ・給食セット
2 木		◎	○と、上靴・上靴袋・着替え袋
7 火		◎と、着替え袋	○
8 水		◎	○
9 木		◎	○
10 金		◎	○と、上靴・上靴袋
13 月		◎と、上靴・上靴袋	○
14 火		◎	○
15 水		◎	○
16 木		◎	○
17 金		◎	○と、上靴・上靴袋
20 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤白帽子</li> <li>遊び着(Tシャツ)</li> <li>運動ズボン(ハンカチ)</li> <li>名札(左胸)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上靴・上靴袋</li> <li>●弁当日の持ち物</li> <li>連絡帳</li> <li>手拭きタオル</li> <li>シールノート</li> <li>弁当・水筒</li> <li>コップ・コップ袋</li> </ul>	■弁当日に持ち帰る物 ・連絡帳 ・手拭きタオル ・シールノート ・弁当・水筒 ・コップ・コップ袋
21 火		◎	○
22 水		◎	○
23 木		◎	○
24 金		◎	○と、上靴・上靴袋
27 月		●と、上靴・上靴袋	■
28 火		◎	○
29 水		◎	○

30	木		◎	○
31	金	↓	◎	○と、上靴・上靴袋

## 〈給食についてのお願い〉

☆給食の巾着袋の方は、コップの袋と間違えてしまう子がいるので、必ず子どもに給食セットということを伝えて持たせてください。

☆ナフキンが大きいサイズの方は、学年日より2号に記載してあるサイズにしてください。

☆1学期中はフォークのみ持たせてください。箸、スプーンは必要ありませんので、持たせないようお願いいたします。尚、フォークのケースはいりません。

☆2学期から箸の使用が始まりますので、家庭で練習をしておいてください。尚、フォークの持ち方はグーで持たず、3本で持つ持ち方で練習をしてください。よろしく申し上げます。

☆手拭きタオルをたたむ、給食ナフキンをたたんで給食袋に入れる練習をしておいて下さい。

☆5月から弁当日が始まります。弁当日の用意は、学年日よりNO.2をご確認ください。

弁当日にナフキンはいりません。レジャーシート（敷物）については、今後子どもたちの様子を見て使用していきます。自分で袋から出し入れをし、たたむことができるよう練習をしてください。

## 〈今後の着替えについて(予定)〉

5月	年少生活日よりNo.2の通り、進めます。
6月	登園はあそび着・運動ズボン・麦わら帽子 降園は制服のブラウス・運動ズボン・麦わら帽子 ・家庭でブラウスのボタンの練習をしておいてください。
7月	登園はあそび着・運動ズボン・麦わら帽子 降園は制服のブラウスに加え、ズボン・スカート
10月	10月からは衣替え。制帽は麦わら帽子から黒帽子に替わります。 制服登降園。 朝 制服と制帽で登園 → 登園後、遊び着に着替えて遊ぶ 帰 遊び着から制服に着替えて 降園（制服と制帽で降園）

### お願い

※幼稚園では、上記のように段階を踏んで着替えを進めます。ただし子どもたちの様子を見て変更することもあります。自分でできるように家庭でも着脱方法、脱いだ服のたたみ方を一緒に練習してください。制服の着脱方法やたたみ方は『入園のしおり』を参考にしてください。

※「自分でできた！」と自信につながるように、褒めながら進めましょう。ご協力をよろしくお願いいたします。

※オムツやトレーニングパンツではなく、パンツで登園させてください。心配であれば、着替えのパンツやズボンを多めに持たせて下さい。

※6月よりブラウスに着替えて帰りますので準備をしておいてください。ボタンの掛け違いを無くす為、ボタンの縫い糸の色を変える（2・3番目だけでも可）、ボタンの色を変えるなどをして工夫してください。

※長袖ブラウスはしばらく使用しませんが、今後手洗いの際に袖をまくりやすいように肩の部分を縫い上げるなどして頂きたいです。（子どもが袖をまくった時にゴムで止まるようであれば大丈夫です）また裾が長いと排泄時に濡れてしまうため、子どもに合わせて縫い上げておいてください。

※ブラウスの裏についている予備ボタンは必ず外しておいてください。

※ブラウス、ズボン、スカート、制帽すべてのものに記名をお願いします。